

Plenary Session : Symposium 3 / 合同シンポジウム 3

4月13日(日)9:10~11:10(Main Hall) JRC-JFA ジョイントシンポジウム

Connecting talent promotion and specialist development

「つながる人材育成とスペシャリスト養成」

司会 大阪府立急性期・総合医療センター 船橋 正夫
公益財団法人 日本サッカー協会 上川 徹

1. The training to aim at the radiology specialist in Japan

日本における放射線科専門医育成

信州大学 角谷 眞澄

2. Technology transfer and professional skill

技術の伝承と専門性の向上

大阪大学医学部附属病院 土井 司

3. Training in trustworthy person

役立つ人材の育成を目指して

筑波大学陽子線医学利用研究センター 榮 武二

4. What football brings to us

チームワークや人間関係を学ぶ場としてのサッカーの役割

公益財団法人 日本サッカー協会 綾部美知枝

Special Lecture 2 / 特別講演 2 4月13日(日)11:10~12:00 (Main Hall)

司会 千葉大学医学部附属病院 加藤 英幸

「Respect for the game」 リスペクトがゲームを支える ～「よい試合」を創り出すために必要なこと～

公益財団法人
日本サッカー協会



上川 徹

RESPECT F.C. JAPAN



チーム医療・リスペクトコーナー設置！ JFA-JRC 合同企画

開催日時：4月11日(金) 10:00～17:00
4月12日(土) 9:30～17:00
4月13日(日) 9:30～15:00

会場：展示ホールA

日本医学放射線学会からのメッセージ

- 『大切に思うこと』 常に患者の立場に立って診療すること
- 『大切に思うこと』 ともに働く診療放射線技師、医学物理士、看護師をリスペクトすること
- 『大切に思うこと』 他科の医師と良好なコミュニケーションを築くこと
- 『大切に思うこと』 海外の放射線科医と交流すること
- 『大切に思うこと』 放射線医学が広く社会の役に立つこと
- 『大切に思うこと』 2014年FIFAワールドカップブラジル大会をみんなで楽しむこと

第73回日本医学放射線学会総会 大会長 金澤 右(岡山大学大学院)

日本放射線技術学会からのメッセージ

日本サッカー協会(JFA)が進めているリスペクト・プロジェクト『大切に思うこと』の理念は、真にチーム医療と相通じるものがあります。

リスペクトは特別なことではありません。

患者さんを思いやる心。医療スタッフを思いやる心。装置を思いやる心。

日常の小さなひとつひとつの積み重ねが、お互いの信頼を高め、良質な医療の提供につながると信じます。

サッカーも医療も先ずはチームワークです。

2014年、サッカーワールドカップイヤーに、JFAと日本ラジオロジー協会(JRC)が共同企画を組めることは大きな喜びです。

第70回日本放射線技術学会総会学術大会 大会長 江口 陽一(山形大学医学部附属病院)

日本医学物理学会からのメッセージ

「患者と医療と理工学の信頼の絆があなたの健康と未来を支える」そして
「監督と選手とサポーターの信頼の絆がワールドカップブラジル大会での
躍進を支える」

第107回日本医学物理学会学術大会 大会長 福士 政広(首都大学東京大学院)

Respect for the Game

リスペクトがゲームを支える

～「よい試合」を創り出すために必要なこと～

公益財団法人 日本サッカー協会 上川 徹

「よい試合」と呼ばれるために必要なものは何か。1996年のJリーグ主審デビューから2007年の引退まで、日本のトップレフェリーとして数多くの試合を経験した演者が感じる、フェアで清々しい試合を創り上げていくために必要なことを、「リスペクト」というキーワードをもとに、2度のワールドカップでの経験を含む様々なエピソードを交えて紹介します。